

# 高等学校教育課程実施状況調査 結果のポイント

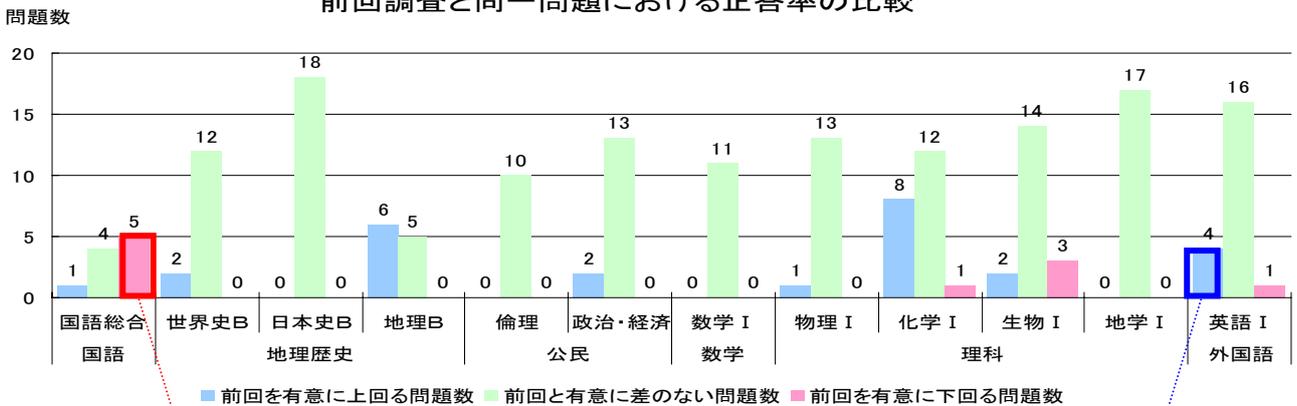
## 【調査概要】

- 学習指導要領(H11告示, H15入学者より実施)の目標・内容に照らした生徒の学習状況の把握のために, H17.11月に実施。(前回は, H14及びH15.11月)
- 高3生徒を対象に, 国語, 地理歴史, 公民, 数学, 理科, 外国語の6教科12科目について実施(約15万人の生徒が対象)

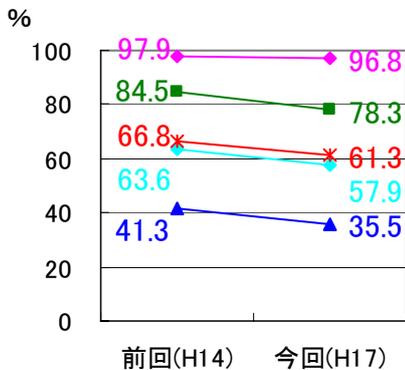
## 【前回調査との比較】

- 前回調査との同一問題に関して, 正答率の経年変化を比較してみると, 「有意に上回る」問題数は, 全体の約14% (全181問中 26問)  
「有意に差がない」問題数は, 全体の約80% (145問)  
「有意に下回る」問題数は, 全体の約6% (10問)
- 国語の古典に関する問題の正答率が低下, 英語の「聞くこと」に関する問題の正答率が上昇。

前回調査と同一問題における正答率の比較



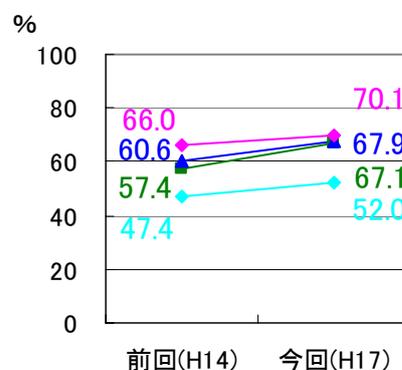
### ■ 国語総合 前回を有意に下回る問題



- ◆ B3三 文章の内容を叙述に即して的確に読み取る
- B3四 文章の内容を叙述に即して的確に読み取る
- ▲ B3六 人物のものの考え方を表現に即して読み味わう
- ◆ A4-2 文脈に即して漢字を正しく読む(「環境」)
- ✱ B4-3 文脈に即して漢字を正しく書く(「設ける」)

5問中3問が「読むこと」(古典)に関する問題

### ■ 英語 I 前回を有意に上回る問題



- ◆ B1(3) 英語での話しかけに応答する
- A2(2) 英語を聞いて詳細を理解する
- ▲ A2(3) 英語を聞いて詳細を理解する
- ◆ A3(4) 英語を聞いて概要・要点を理解する

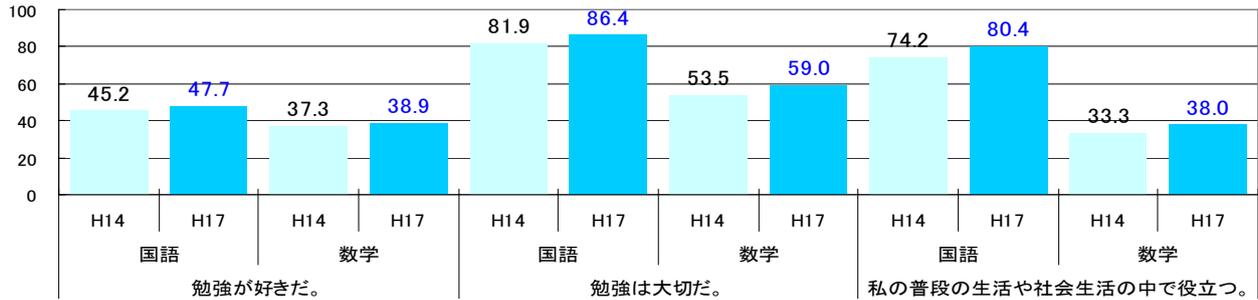
4問すべてが「聞くこと」に関する問題

## 【学習への意識】

- 前回調査と比べて、「勉強が好きだ」、「勉強が大切だ」、「生活や社会の中で役に立つ」と回答した割合が増加傾向。
- 「授業が(だいたい)分かる」と回答した割合は、前回調査と比べて増加しているが、小・中学校と比べて低い傾向(約25～55%)。

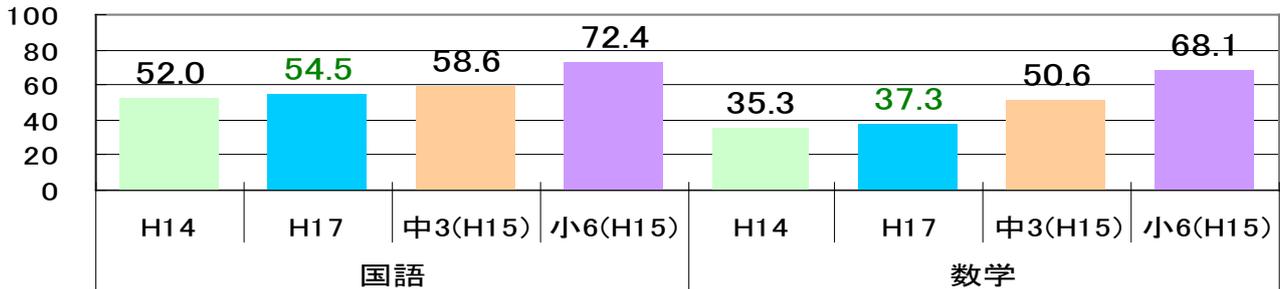
そう思う+どちらかといえばそう思う  
の割合(%)

### 教科の学習への意識



わかる+だいたいわ  
かるの割合(%)

### 授業の理解度

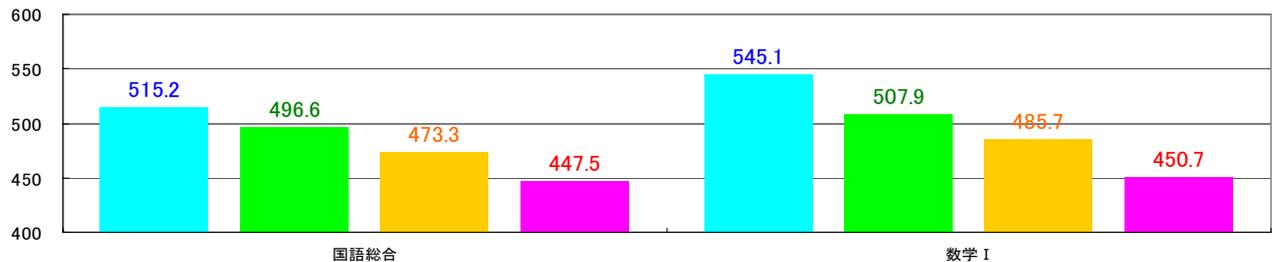


## 【学習への意識と得点との関係】

- 「勉強が大切だ」と考える生徒の得点が高い傾向。

### 当該教科の勉強は大切だ 得点との関係

得点



■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない

## 今回の調査結果の特色と指導改善の具体例

### 調査結果における主な特色

### 指導の改善の主な具体例

国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 理由や根拠を基に自分の考えを記述する問題で無解答が多い</li> <li>● 古典を読み味わう能力や古典の言語事項などに課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 資料から読み取ったことを、筋道立てて表現する意欲や能力の育成</li> <li>● 古典の現代的な価値の理解と、古典に親しむ態度や能力の育成</li> </ul>
地理歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヨーロッパ・アメリカの国民国家形成の理解に課題&lt;世界史&gt;</li> <li>● 中世社会の特色などを資料に基づいて、考察し表現する力に課題&lt;日本史&gt;</li> <li>● 地図化やグラフ化したりする作業的な学習活動への取組は改善&lt;地理&gt;</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常生活、我が国の歴史、現代世界の特質に関連付けた指導&lt;世界史&gt;</li> <li>● 自ら追究し、理解したことを適切に表現させる指導の充実&lt;日本史&gt;</li> <li>● 地域の多様性を踏まえた、現代世界の諸課題の学習の充実&lt;地理&gt;</li> </ul>
公民	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自己の体験や自己の生きる課題と関連付けて考察させることに課題&lt;倫理&gt;</li> <li>● 現代社会の諸課題を資料を活用して追究し、表現することに課題&lt;政経&gt;</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人間としての在り方へ関心を高め、生き方を探究させる指導の充実&lt;倫理&gt;</li> <li>● 基本的な概念を踏まえ、議論や発表などを通して追究を深める学習&lt;政経&gt;</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三角比など基本的な概念や用語・記号の意味の理解に課題</li> <li>● 事象を式で数学的に表現したり論理的に説明したりすることに課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 具体例から一般的な関係や性質を導く授業を工夫</li> <li>● 解決過程や推論の過程を筋道立てて発表させる活動などの充実</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 実験結果を基に考察したり、グラフに表現したりすることに課題&lt;共通&gt;</li> <li>● 運動方程式や力学的エネルギー保存の法則などの基本的な理解に課題&lt;物理 I&gt;</li> <li>● 「酸・塩基、中和」や「酸化と還元」などイオン概念の定着に課題&lt;化学 I&gt;</li> <li>● 遺伝の法則や、遺伝子と染色体の位置関係の理解に課題&lt;生物 I&gt;</li> <li>● 台風や地球の熱収支などで、データを読み取り、考察することに課題&lt;地学 I&gt;</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 目的意識をもった実験、結果の考察など、科学的な思考を育むための指導の工夫や探究活動の充実&lt;共通&gt;</li> <li>● 図や表などのデータを正しく読み取り、グラフ化、文章化するなど、科学的に解釈し、表現する力の育成&lt;共通&gt;</li> <li>● 日常生活や既習の学習内容に結びつけて、基礎的な事項の定着を図る指導の充実&lt;共通&gt;</li> </ul>
外国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 英語を聞いたり、文章を読んで概要・要点を理解することは定着</li> <li>● 内容を考えて書くことや、指定された状況や文脈に応じて書くことに課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 意味をとらえた応答や、情報を整理しながら要点を理解させる指導</li> <li>● 様々なトピックを設定し、書く意欲や表現力に応じた指導の工夫</li> </ul>

## 平成17年度高等学校教育課程実施状況調査結果の概要

### I 調査の概要

#### 1 調査の趣旨

高等学校学習指導要領（平成11年告示）に基づく教育課程の実施状況について、学習指導要領における各教科、科目の目標や内容に照らした学習の実現状況の把握を通して調査研究し、今後の教育課程の改善等に資する。

#### 2 調査の内容

- (1) 生徒を対象としたペーパーテストによる調査
- (2) 生徒及び教師を対象とした質問紙による調査

#### 3 調査実施日、調査対象学年及び教科・科目

調査実施日：平成17年11月10日（木）

調査対象学年：国・公・私立高等学校（全日制課程）（中等教育学校の後期課程を含む。）の第3学年

調査教科・科目：6教科12科目

教科	科目
国語	国語総合
地理歴史	世界史B, 日本史B, 地理B
公民	倫理, 政治・経済
数学	数学I
理科	物理I, 化学I, 生物I, 地学I
外国語	英語I

各科目ともA, Bの2種類の調査票（以下問題冊子という）により実施

#### 4 調査対象の抽出方法

- (1) 無作為抽出により、全員が履修している科目の場合、1科目1問題冊子当たり、生徒1万6千人が調査対象となるよう原則1学科2学級を抽出。
- (2) 教師については、対象学級で調査対象とする科目を担当している者全員を対象。

#### 5 調査対象校における実施方法

- (1) ペーパーテスト調査については、1人最大3科目、それぞれ1種類の問題冊子を実施。
- (2) 実施時間は、1科目当たり50分。

## 6 調査実施学科数及び生徒数

- (1) 学科数 2, 333学科  
 (平成17年5月1日現在の国・公・私立高等学校(全日制課程)(中等教育学校の後期課程を含む)の全学科数の約34%)
- (2) 生徒数 約15万人  
 (平成17年5月1日現在の国・公・私立高等学校(全日制課程)(中等教育学校の後期課程を含む)の第3学年の約13%)

## 7 科目別調査実施学科数及び生徒数

教科・科目		A冊子	B冊子	合計
国語	国語総合	14,836人	14,965人	29,801人
地理 歴史	世界史B	5,434人	5,532人	10,966人
	日本史B	5,832人	5,885人	11,717人
	地理B	4,167人	4,605人	8,772人
公民	倫理	3,551人	3,513人	7,064人
	政治・経済	5,668人	5,452人	11,120人
数学	数学I	14,426人	14,670人	29,096人
理科	物理I	4,367人	4,286人	8,653人
	化学I	7,575人	7,591人	15,166人
	生物I	8,576人	8,841人	17,417人
	地学I	3,114人	2,662人	5,776人
外国語	英語I	14,915人	14,965人	29,880人

## 8 調査問題

### (1) ペーパーテスト

学習指導要領の内容領域，評価の観点等を考慮した調査問題を出題。個々の問題ごとにあらかじめ「設定通過率」(後述)を定め，設定通過率と通過率を比較。さらに，前回調査(H14及びH15)と同一問題を出題し，今回と前回の相互の通過率を比較。

教科・科目		全問題数 (A,B冊子合計)	全問題のうち 記述式問題数	全問題のうち前回 と同一問題数
国語	国語総合	47	9	10
地理 歴史	世界史B	67	14	14
	日本史B	60	17	18
	地理B	60	10	11
公民	倫理	45	10	10
	政治・経済	44	17	15
数学	数学I	36	10	11
理科	物理I	57	12	14
	化学I	60	13	21
	生物I	66	16	19
	地学I	63	21	17
外国語	英語I	52	14	21
合計		657	163(24.8%)	181(27.5%)

## (2) 生徒及び教師質問紙調査

全員が回答する共通部分と、その教科科目の調査問題を課せられた生徒（教師）のみが回答する教科科目部分で構成。

＜生徒質問紙＞

〔共通部分〕

- ① 勉強（全般）に対する意識（「勉強が好きだ」、「勉強は大切だ」等）
- ② 学校の授業（全般）の理解，学習習慣，生活習慣等

〔科目部分〕

- ① 当該科目の履修学年，入学試験等の対象の有無
- ② 当該科目の勉強に対する意識（「国語の勉強が好きだ」等）
- ③ 当該科目の授業の理解，学習活動等
- ④ 内容領域に対する意識

質問紙調査の回答状況を分析。併せて，質問紙の回答とペーパーテストの実現状況との関連等をみるために，質問紙の回答類型ごとにペーパーテストの平均点を算出し，比較。

## 9 問題作成及び結果分析

問題の作成及び結果の分析については，学識経験者，教員等によって構成された科目ごとに，問題作成委員会及び結果分析委員会が担当した。

## 10 結果の処理

ペーパーテスト及び質問紙の解答（回答）結果については，解答用紙又は調査票を研究所で回収し，コンピュータ処理できるように入力を行った。このうち，ペーパーテストの記述式の問題については，各学校において，研究所で作成した解答類型に従って生徒の解答結果を0～9の数字に置き換え，解答用紙又は調査票に記載した。

### （参考）学習指導要領の改訂と教育課程実施状況調査

	高等学校学習指導要領		高等学校教育課程実施状況調査	
		(学年)		
平成11年3月	学習指導要領告示			
平成14年度		③		調査実施（国・数・理・外）
平成15年度	学年進行で実施	1	③	調査実施（地歴・公民）
		2		
平成17年度		③		調査実施（国・地歴・公民・数・理・外）

③：実施学年

平成元年告示学習指導要領

平成11年告示学習指導要領

## Ⅱ 調査結果の概要

### 1. ペーパーテスト調査結果

#### (1) 前回調査（平成14・15年度）との同一問題の通過率比較（科目別）

12科目中，世界史B，地理B，政治・経済，物理I，化学I及び英語Iの6科目において前回は有意に上回る問題数が有意に下回る問題数よりも多く，国語総合及び生物Iの2科目において，前回は有意に上回る問題数が有意に下回る問題数よりも少なかった。（日本史B，倫理，数学I及び地学Iの4科目は，すべて前回と有意に差がなかった。）

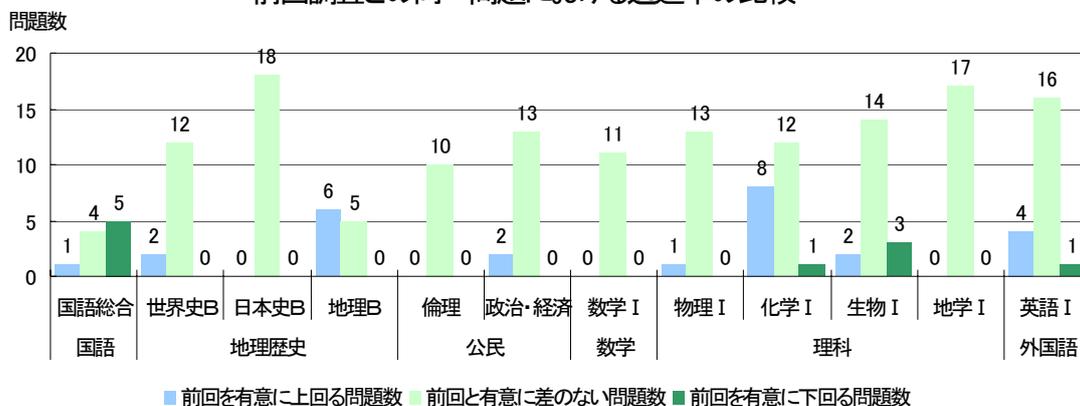
各科目の問題数の内訳をみると，例えば，英語Iでは，前回は有意に上回る問題のうち，聞くことに関する問題が多くを占め，また，国語総合では，前回は有意に下回る問題のうち，古典に関する問題が多くを占めている（詳細は科目別報告に記載）。

なお，今回調査（平成11年告示高等学校学習指導要領）と前回調査（平成元年告示）の下では，理科，地理歴史や公民の各科目の生徒の履修状況が大きく異なることから，通過率の比較をみる際にも，参考としてみるのが適当である。

教科・科目		全問題数	同一問題数	前回は有意に上回る問題数	前回と有意に差のない問題数	前回は有意に下回る問題数
国語	国語総合	47	10	1	4	5
地理歴史	世界史B	67	14	2	12	0
	日本史B	60	18	0	18	0
	地理B	60	11	6	5	0
公民	倫理	45	10	0	10	0
	政治・経済	44	15	2	13	0
数学	数学I	36	11	0	11	0
理科	物理I	57	14	1	13	0
	化学I	60	21	8	12	1
	生物I	66	19	2	14	3
	地学I	63	17	0	17	0
外国語	英語I	52	21	4	16	1
合計		657	181	26	145	10

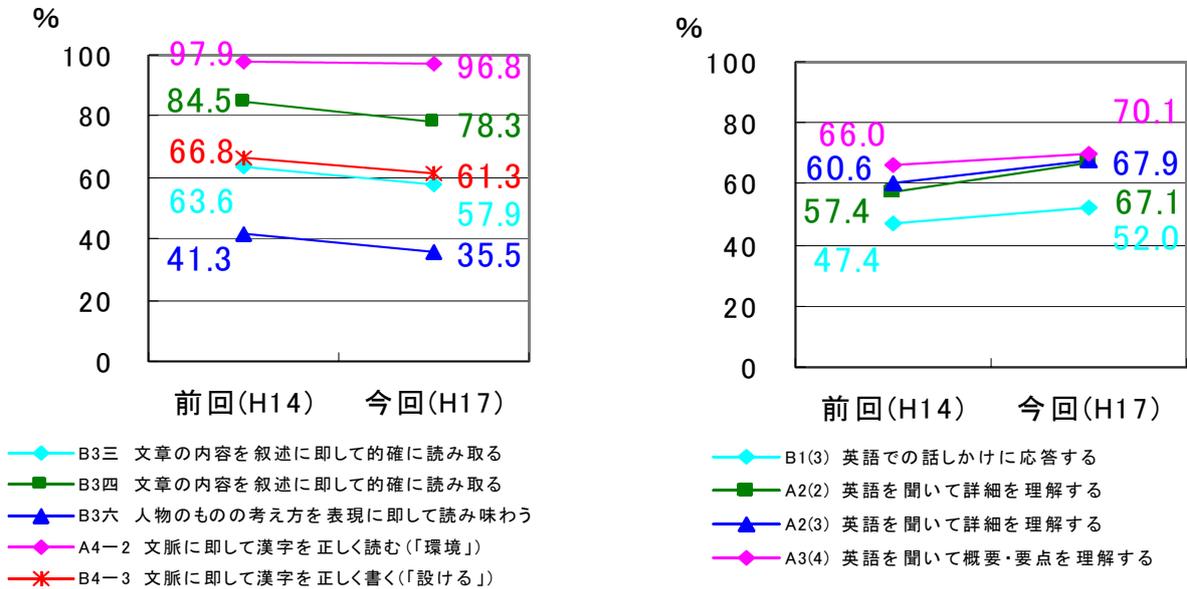
（注）通過率は，問題ごとの正答，準正答者数の合計を解答者数の合計で割った数値である。以下同じ。

前回調査との同一問題における通過率の比較



国語の古典に関する問題の正答率が低下，英語の「聞くこと」に関する問題の正答率が上昇。

○国語総合(前回は有意に下回る問題) ○英語Ⅰ(前回は有意に上回る問題)



(参考) 問題冊子ごとの変動係数(平成14・15, 17年度調査)

教科・科目		冊子	H14・15年度
国語	国語Ⅰ	A	0.282
		B	0.258
地理 歴史	世界史B	A	0.484
		B	0.521
	日本史B	A	0.444
		B	0.370
	地理B	A	0.424
		B	0.394
公民	倫理	A	0.364
		B	0.355
	政治・経済	A	0.416
		B	0.424
数学	数学Ⅰ	A	0.571
		B	0.674
理科	物理ⅠB	A	0.458
		B	0.486
	化学ⅠB	A	0.590
		B	0.554
	生物ⅠB	A	0.510
		B	0.573
	地学ⅠB	A	0.480
		B	0.529
外国語	英語Ⅰ	A	0.472
		B	0.486

教科・科目		冊子	H17年度
国語	国語総合	A	0.288
		B	0.328
地理 歴史	世界史B	A	0.381
		B	0.448
	日本史B	A	0.405
		B	0.401
	地理B	A	0.403
		B	0.389
公民	倫理	A	0.435
		B	0.418
	政治・経済	A	0.481
		B	0.559
数学	数学Ⅰ	A	0.604
		B	0.604
理科	物理Ⅰ	A	0.431
		B	0.465
	化学Ⅰ	A	0.525
		B	0.497
	生物Ⅰ	A	0.545
		B	0.481
	地学Ⅰ	A	0.461
		B	0.462
外国語	英語Ⅰ	A	0.474
		B	0.464

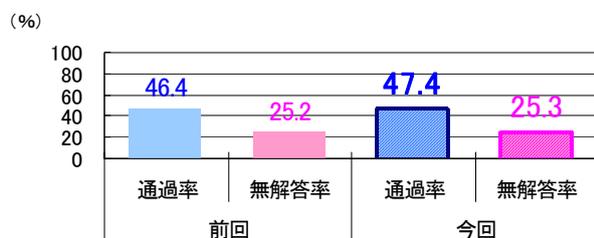
(注) 1. 変動係数((標本標準偏差)/(平均値))はデータの散らばり度合いを示す。

(注) 2. 上記は異なる問題からなる冊子ごとに算出したものであることに留意する必要がある。

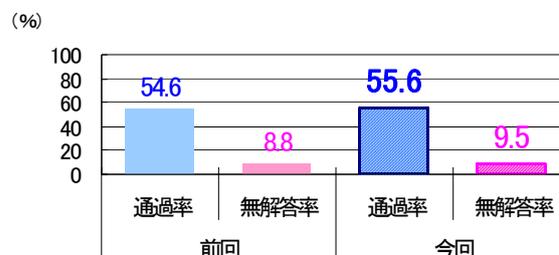
## (2) 記述式問題の状況（同一問題）

記述式問題（前回調査と同一問題）では，無解答率の変化はみられないが，依然として無解答率が高い水準（約25%）

通過率・無解答率の平均  
（同一問題 記述式問題）



通過率・無解答率の平均(同一問題全体)



### （参考） 各科目における記述式問題（同一問題）の通過率・無解答率の平均

教科・科目		問題数	通過率平均		無解答率平均	
			(前回)	(今回)	(前回)	(今回)
国語	国語総合 (国語Ⅰ)	1	41.3	35.5	36.8	44.8
地理 歴史	世界史B	4	36.7	40.7	30.0	32.5
	日本史B	6	57.9	55.1	17.2	20.3
	地理B	0	—	—	—	—
公民	倫理	3	67.9	66.5	15.9	22.1
	政治・経済	0	—	—	—	—
数学	数学Ⅰ	2	27.5	28.3	52.1	52.1
理科	物理Ⅰ (物理ⅠB)	2	56.7	62.2	15.2	12.8
	化学Ⅰ (化学ⅠB)	5	39.2	47.3	27.7	21.7
	生物Ⅰ (生物ⅠB)	5	39.4	40.0	24.2	24.1
	地学Ⅰ (地学ⅠB)	4	44.2	42.7	29.7	28.4
外国語	英語Ⅰ	6	47.9	47.6	23.0	20.7
合計		38	46.4	47.4	25.2	25.3

※「通過率平均」，「無解答率平均」は該当する個々の問題の通過率及び無解答率を単純平均したもの。

※「地理B」，「政治・経済」の同一問題のうち記述式問題はない。

### (3) 設定通過率との比較

12科目中、国語総合、世界史B、日本史B、地理B、倫理、化学I、生物I、地学I及び英語Iの9科目において通過率が設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が全体の問題数の半数以上を占めた。(生物Iは、設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が半数)

一方、政治・経済、数学I及び物理Iの3科目は、通過率が設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が全体の問題数の半数未満であった。

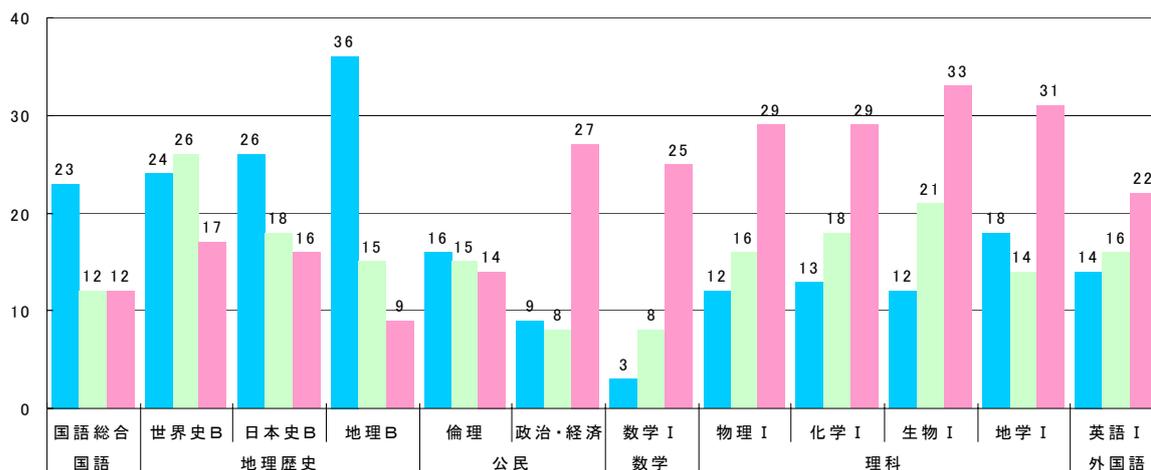
教科・科目		問題数	設定通過率を上回ると考えられる問題数	設定通過率と同程度と考えられる問題数	設定通過率を下回ると考えられる問題数
国語	国語総合	47	23	12	12
地理 歴史	世界史B	67	24	26	17
	日本史B	60	26	18	16
	地理B	60	36	15	9
公民	倫理	45	16	15	14
	政治・経済	44	9	8	27
数学	数学I	36	3	8	25
理科	物理I	57	12	16	29
	化学I	60	13	18	29
	生物I	66	12	21	33
	地学I	63	18	14	31
外国語	英語I	52	14	16	22
合計		657	206	187	264

[設定通過率]

学習指導要領に示された内容について、標準的な時間をかけ、学習指導要領作成時に想定された学習活動が行われた場合、個々の問題ごとに正答、準正答の割合の合計である通過率

問題数

設定通過率との比較(H17調査)



■ 設定通過率を上回ると考えられる問題数 ■ 設定通過率と同程度と考えられる問題数 ■ 設定通過率を下回ると考えられる問題数

がどの程度になるかを示した数値。

**(参考) 前回調査(平成14,15年度調査)**

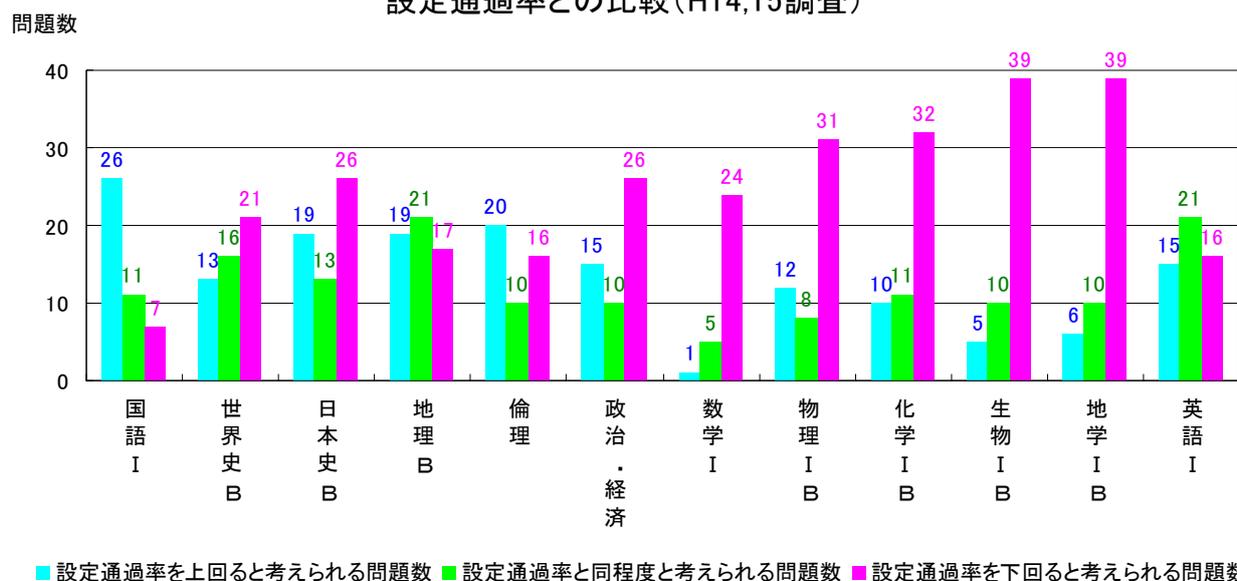
12科目中、国語Ⅰ、世界史B、日本史B、地理B、倫理及び英語Ⅰの6科目において通過率が設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が全体の問題数の半数以上を占めた。

一方、政治・経済、数学Ⅰ、物理ⅠB、化学ⅠB、生物ⅠB及び地学ⅠBの6科目は、通過率が設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が全体の問題数の半数未満であった。

※平成15年度は、このほか世界史A、日本史A、地理A、現代社会を実施。結果は省略。

区分		問題数	設定通過率を上回ると考えられる問題数	設定通過率と同程度と考えられる問題数	設定通過率を下回ると考えられる問題数
国語	国語Ⅰ	44	26	11	7
地理 歴史	世界史B	50	13	16	21
	日本史B	58	19	13	26
	地理B	57	19	21	17
公民	倫理	46	20	10	16
	政治・経済	51	15	10	26
数学	数学Ⅰ	30	1	5	24
理科	物理ⅠB	51	12	8	31
	化学ⅠB	53	10	11	32
	生物ⅠB	54	5	10	39
	地学ⅠB	55	6	10	39
外国語	英語Ⅰ	52	15	21	16
合計		601	161	146	294

設定通過率との比較(H14,15調査)



#### (4) 設定通過率との比較（記述式問題）

12科目中、国語総合、世界史B、日本史B、地理B、倫理、物理I、生物I及び地学Iの8科目において通過率が設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が全体の問題数の半数以上を占めた。（物理Iは、設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が半数）

一方、政治・経済、数学I、化学I及び英語Iの4科目は、通過率が設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が全体の問題数の半数未満であった。

教科・科目		問題数	設定通過率を上回ると考えられる問題数	設定通過率と同程度と考えられる問題数	設定通過率を下回ると考えられる問題数
国語	国語総合	9	1	5	3
地理歴史	世界史B	14	5	5	4
	日本史B	17	7	3	7
	地理B	10	7	1	2
公民	倫理	10	6	1	3
	政治・経済	17	0	3	14
数学	数学I	10	1	0	9
理科	物理I	12	2	4	6
	化学I	13	3	3	7
	生物I	16	5	5	6
	地学I	21	7	5	9
外国語	英語I	14	0	6	8
合計		163	44	41	78

#### (参考) 前回調査（平成14,15年度調査）

12科目中、国語I、日本史B、地理B、倫理及び英語Iの5科目において通過率が設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が全体の問題数の半数以上を占めた。

一方、世界史B、政治・経済、数学I、物理IB、化学IB、生物IB及び地学IBの7科目は、通過率が設定通過率を上回る又は同程度と考えられる問題数が全体の問題数の半数未満であった。

教科・科目		問題数	設定通過率を上回ると考えられる問題数	設定通過率と同程度と考えられる問題数	設定通過率を下回ると考えられる問題数
国語	国語I	7	3	1	3
地理歴史	世界史B	10	3	1	6
	日本史B	12	3	6	3
	地理B	10	3	3	4
公民	倫理	9	6	0	3
	政治・経済	13	3	1	9
数学	数学I	15	1	3	11
理科	物理IB	6	2	0	4
	化学IB	14	2	4	8
	生物IB	12	2	1	9
	地学IB	9	1	0	8
外国語	英語I	14	1	7	6
合計		131	30	27	74

## 2. 質問紙調査結果

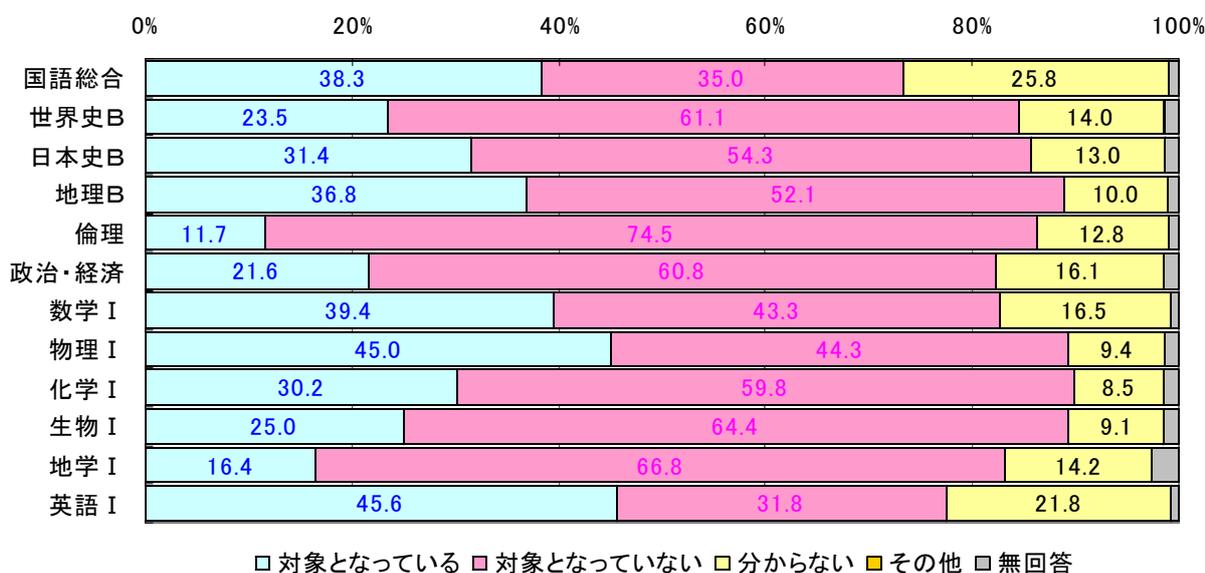
### (1) 生徒質問紙

#### ① 目指している進路先の入学試験や就職試験の対象の有無

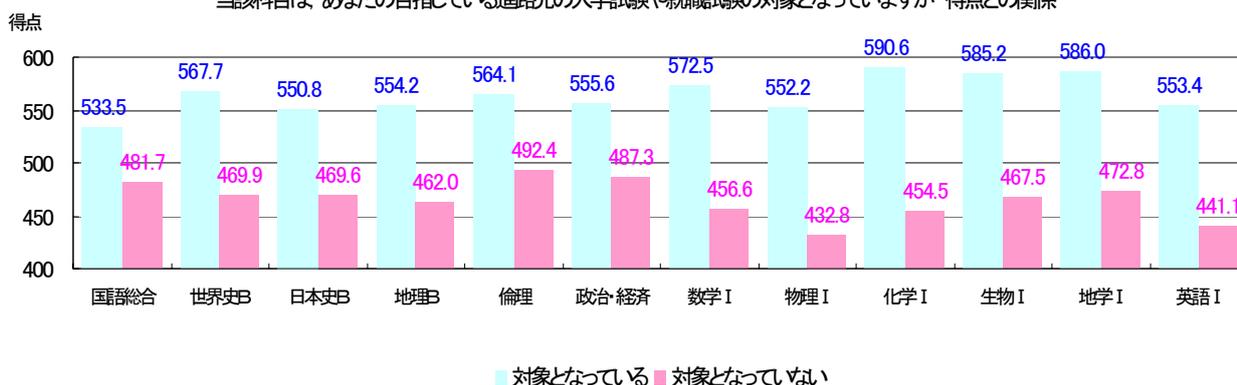
当該科目が、目指している進路先の入学試験や就職試験の対象となっているか否かについて、国語総合、数学Ⅰ、物理Ⅰ及び英語Ⅰを除いた科目では半数以上が対象となっていないと回答。

対象となっている生徒の得点は、対象となっていない生徒の得点より高い傾向。

当該科目は、あなたの目指している進路先の入学試験や就職試験の対象となっていますか



当該科目は、あなたの目指している進路先の入学試験や就職試験の対象となっていますか 得点との関係



## ② 学習に対する意識

### ア 勉強が好きだ、勉強は大切だ

「勉強が好きだ」は約2割強、「勉強は大切だ」は8割以上と、「勉強は大切だ」と回答した割合が高い傾向。「勉強が好きだ」、「勉強は大切だ」ともに、回答した生徒の割合は前回調査と比べ、増加傾向。

勉強が好きだ (単位%)

区分	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
H17	5.0	17.1	30.3	42.0	5.2	0.4
H15	4.2	15.7	29.4	44.3	5.9	0.4
H14	4.6	15.4	29.7	43.8	6.0	0.4

(参考) 平成15年度小・中学校教育課程実施状況調査

勉強が好きだ (単位%)

区分	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
中3	4.1	15.7	32.6	40.8	6.4	0.3
中2	3.1	14.8	33.4	42.0	6.4	0.3
中1	3.7	18.3	34.4	36.0	7.2	0.3
小6	8.5	31.3	32.5	19.7	7.6	0.3
小5	11.3	34.0	28.5	17.9	7.8	0.4

### 勉強が好きだ



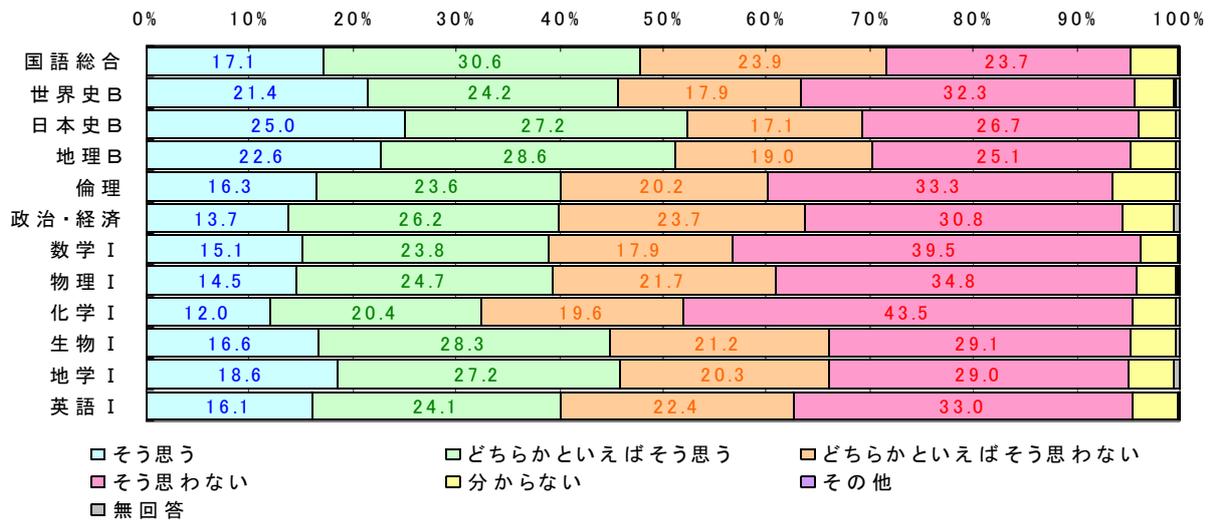
- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- 分からない
- 無回答



## イ 当該科目の勉強が好きだ，大切だ

当該科目の勉強について個別に質問した場合、「当該科目の勉強が好きだ」、「大切だ」と回答した生徒の割合は前回調査と比べ、増加傾向。アの「勉強が好きだ」に比べて「当該科目の勉強が好きだ」と回答した生徒の割合は多い。肯定的に回答した生徒の得点が高い傾向。

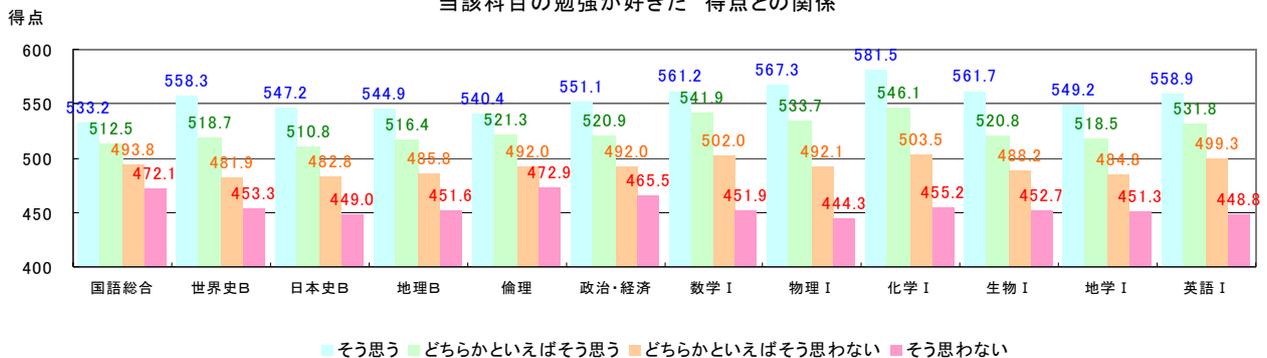
当該科目の勉強が好きだ



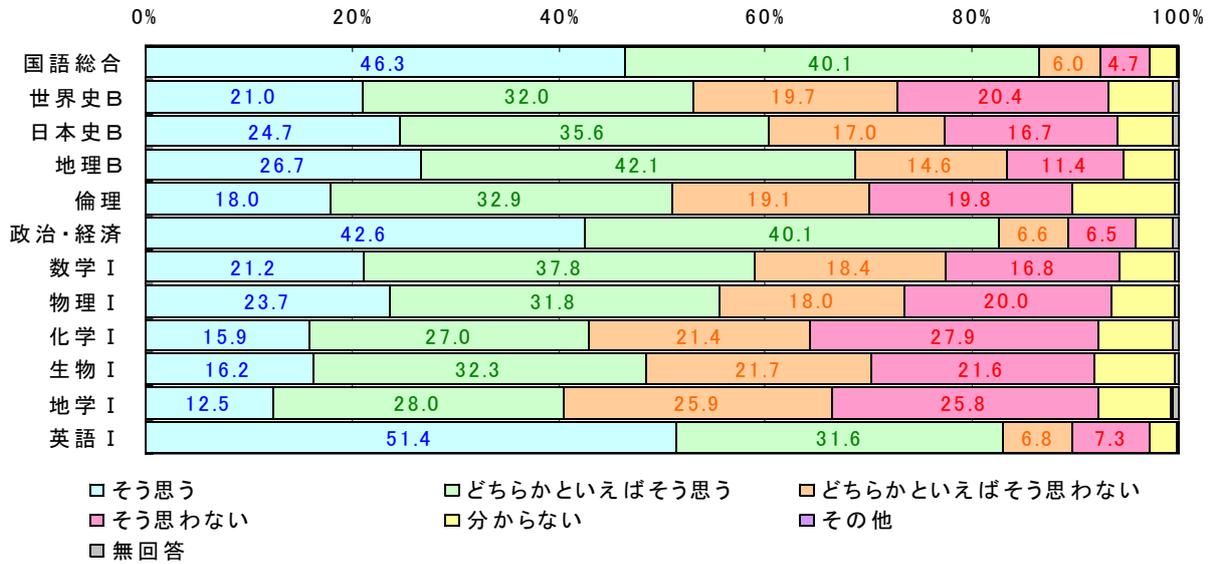
当該科目の勉強が好きだ



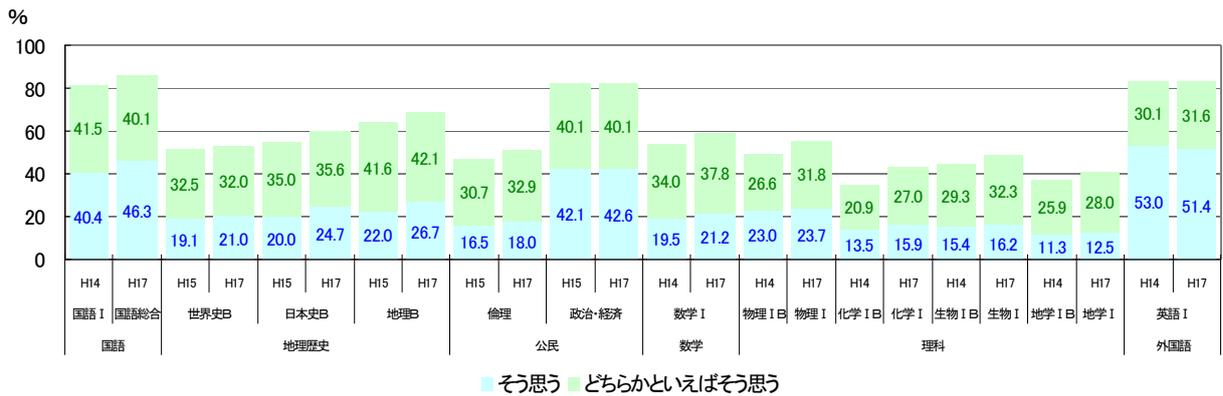
当該科目の勉強が好きだ 得点との関係



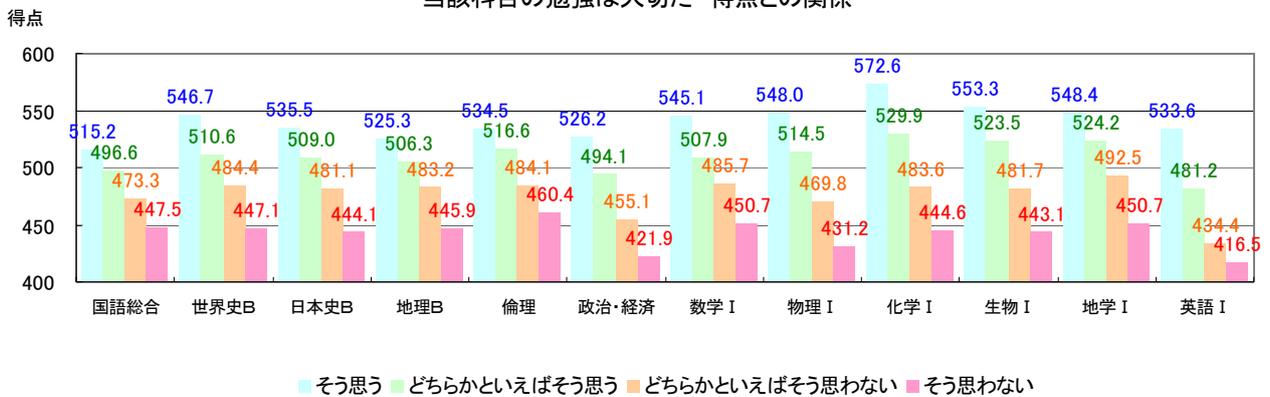
### 当該科目の勉強は大切だ



### 当該科目の勉強は大切だ

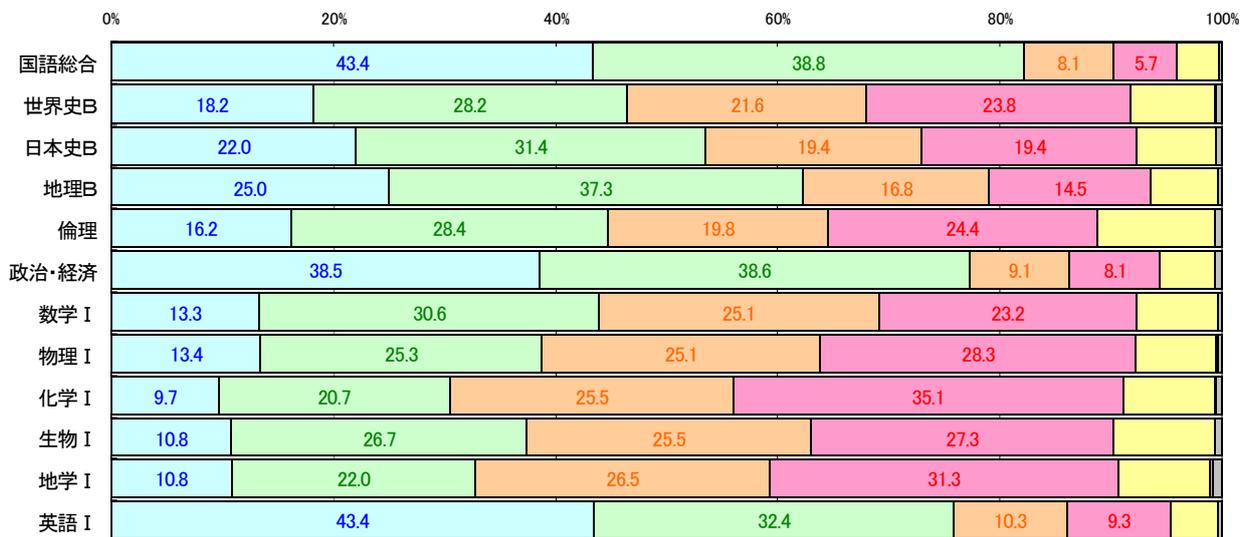


### 当該科目の勉強は大切だ 得点との関係



国語総合，日本史B，地理B，政治・経済及び英語Ⅰは，「入学試験や就職試験に関係なくても大切だ」と回答した割合が高い傾向。回答状況とペーパーテスト結果を比較すると，「入学試験や就職試験に関係なくても大切だ」と回答した生徒の得点が高い傾向。

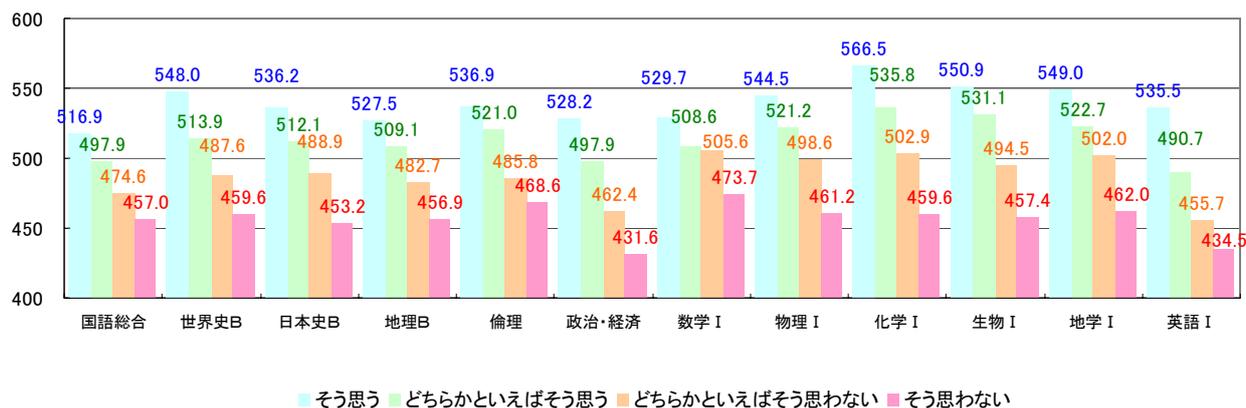
当該科目の勉強は，入学試験や就職試験に関係なくても大切だ



□ そう思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない □ 分からない □ その他 □ 無回答

当該科目の勉強は，入学試験や就職試験に関係なくても大切だ 得点との関係

得点



### ③ 授業の理解

「授業がよく分かる」、「だいたい分かる」の合計が、約4割であり、前回調査と比べ、増加傾向。

学校の授業がどの程度分かりますか (単位%)

区分	よく分かる	だいたい分かる	分かることと分からないことが半分くらいずつある	分からないことが多い	ほとんど分からない	無回答
H17	4.3	37.0	39.9	14.2	3.6	0.9
H15	3.7	34.3	40.5	15.5	4.1	1.8
H14	4.2	35.3	40.2	15.4	4.3	0.7

(参考) 平成15年度小・中学校教育課程実施状況調査

学校の授業がどの程度分かりますか (単位%)

区分	よく分かる	だいたい分かる	分かることと分からないことが半分くらいずつある	分からないことが多い	ほとんど分からない	無回答
中3	8.8	40.6	35.6	11.0	2.7	1.2
中2	6.1	37.3	38.2	13.4	3.3	1.6
中1	7.1	41.0	37.2	10.7	2.3	1.6
小6	18.0	48.0	27.3	4.2	0.9	1.5
小5	18.2	45.4	28.7	4.5	1.0	2.0

学校の授業がどの程度分かりますか



- よく分かる
- だいたい分かる
- 分かることと分からないことが半分くらいずつある
- 分からないことが多い
- ほとんど分からない
- 無回答

#### ④ 家庭での学習等

##### 平日における学校の授業以外の学習時間（塾等の勉強時間を含む）

全く、または、ほとんど勉強しない生徒の割合は、前回調査と比べ、減少傾向。一方、3時間以上勉強する生徒の割合は、前回調査と比べ、増加傾向。

学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい勉強しますか（単位％）

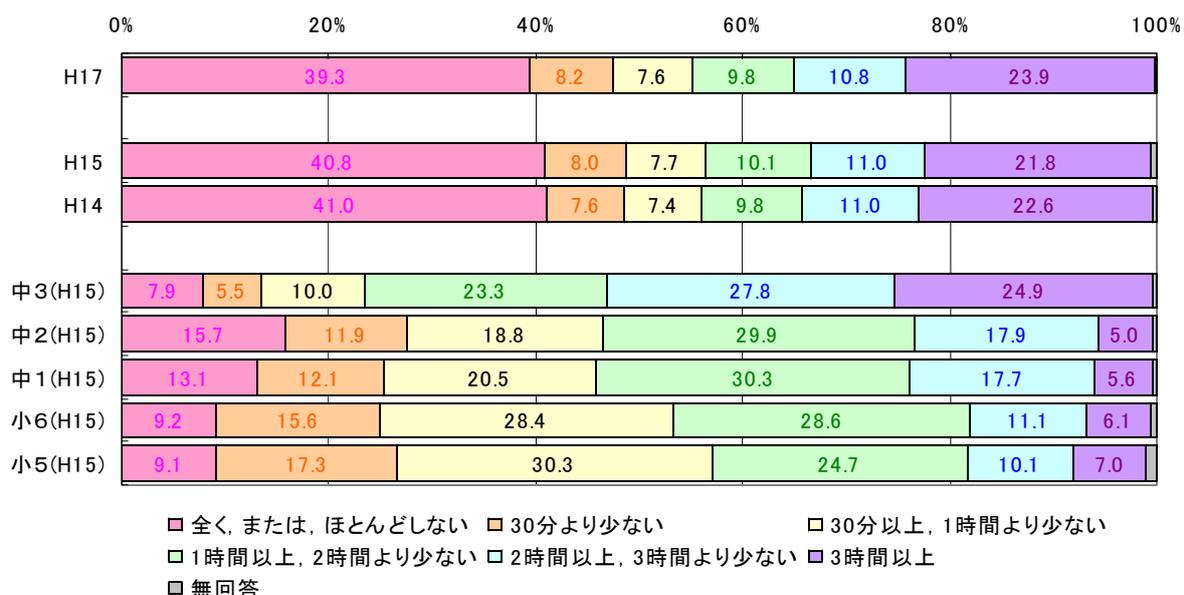
区分	全く、または、 ほとんど しない	30分より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	3時間以上	無回答
H17	39.3	8.2	7.6	9.8	10.8	23.9	0.3
H15	40.8	8.0	7.7	10.1	11.0	21.8	0.6
H14	41.0	7.6	7.4	9.8	11.0	22.6	0.5

##### （参考）平成15年度小・中学校教育課程実施状況調査

学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい勉強しますか（単位％）

区分	全く、または、 ほとんど しない	30分より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	1時間以上、 2時間より 少ない	2時間以上、 3時間より 少ない	3時間以上	無回答
中3	7.9	5.5	10.0	23.3	27.8	24.9	0.4
中2	15.7	11.9	18.8	29.9	17.9	5.0	0.5
中1	13.1	12.1	20.5	30.3	17.7	5.6	0.5
小6	9.2	15.6	28.4	28.6	11.1	6.1	0.7
小5	9.1	17.3	30.3	24.7	10.1	7.0	1.0

学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい勉強しますか



## (2) 教師質問紙

発展的な課題を取り入れた授業や、理解が不十分な生徒に対する補充指導などについては、前回調査と比べ、増加傾向。

発展的な課題を取り入れた授業を行っていますか (単位%)

区分	行っている方だ		どちらかといえば行っている方だ		どちらかといえば行っていない方だ		行っていない方だ		無回答	
	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)
国語総合	10.9	(10.9)	28.6	(26.2)	34.3	(39.5)	22.9	(22.5)	3.4	(0.9)
世界史B	7.7	(5.6)	18.8	(17.1)	26.5	(29.8)	46.4	(45.5)	0.6	(1.8)
日本史B	7.0	(6.6)	17.5	(16.5)	26.8	(25.3)	43.4	(49.6)	5.0	(1.7)
地理B	8.7	(8.0)	27.8	(25.1)	22.6	(29.1)	36.1	(36.5)	4.8	(1.4)
倫理	11.3	(10.9)	27.0	(19.6)	21.2	(26.2)	36.1	(42.7)	4.4	(0.6)
政治・経済	10.0	(9.1)	20.5	(21.7)	30.1	(32.7)	34.3	(35.7)	5.0	(0.7)
数学I	21.7	(14.8)	34.1	(29.4)	29.8	(36.3)	14.0	(18.5)	0.1	(0.9)
物理I	9.5	(13.0)	28.6	(25.2)	33.8	(31.6)	25.0	(29.7)	2.7	(0.5)
化学I	11.8	(11.2)	26.1	(26.0)	33.7	(30.9)	25.8	(30.4)	2.2	(1.5)
生物I	12.2	(10.9)	28.2	(31.4)	25.6	(27.4)	30.0	(29.9)	3.9	(0.3)
地学I	11.8	(12.7)	31.3	(31.6)	28.3	(30.1)	26.4	(25.0)	1.9	(0.6)
英語I	21.1	(15.5)	32.1	(29.8)	31.3	(34.0)	14.2	(20.3)	1.2	(0.3)

理解が不十分な生徒に対し、授業の合間や放課後などに更に指導していますか (単位%)

区分	行っている方だ		どちらかといえば行っている方だ		どちらかといえば行っていない方だ		行っていない方だ		無回答	
	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)
国語総合	16.6	(17.0)	45.3	(44.8)	28.8	(29.6)	5.6	(8.1)	3.8	(0.4)
世界史B	15.8	(11.9)	34.0	(36.0)	33.8	(31.7)	14.7	(18.5)	1.5	(1.6)
日本史B	12.4	(13.7)	33.9	(36.0)	32.4	(30.9)	16.4	(16.7)	4.7	(2.4)
地理B	8.7	(15.6)	33.4	(32.9)	35.1	(36.9)	18.0	(13.2)	4.8	(1.4)
倫理	10.9	(8.4)	26.6	(29.0)	28.8	(28.7)	28.5	(33.3)	4.7	(0.6)
政治・経済	8.1	(6.8)	29.9	(32.0)	35.4	(35.0)	21.4	(25.2)	5.2	(0.9)
数学I	21.5	(21.2)	54.9	(43.4)	19.4	(25.5)	3.9	(5.2)	0.1	(4.7)
物理I	13.0	(13.0)	42.4	(40.8)	32.6	(32.1)	9.2	(9.5)	2.7	(4.5)
化学I	15.6	(12.7)	48.6	(50.2)	25.3	(27.9)	8.3	(7.4)	2.2	(1.7)
生物I	11.0	(11.4)	39.5	(39.0)	34.3	(37.6)	10.1	(11.4)	4.6	(0.7)
地学I	7.2	(8.1)	26.6	(37.7)	36.8	(33.1)	27.1	(20.5)	2.3	(0.6)
英語I	22.8	(18.3)	45.0	(43.4)	25.1	(28.8)	5.7	(9.3)	1.1	(0.2)

## 宿題を出していますか

(単位%)

区分	多くの時間で出している		どちらかといえば出している方が多い		どちらかといえば出していない方が多い		全く、又は、ほとんど出していない		無回答	
	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)	H17	(H14.15)
国語総合	8.8	(8.9)	29.9	(25.5)	46.3	(50.1)	11.5	(14.5)	3.4	(1.0)
世界史B	3.8	(2.9)	9.6	(12.5)	52.4	(41.6)	34.2	(41.4)	0.0	(1.4)
日本史B	1.8	(2.1)	12.6	(12.4)	43.8	(41.4)	36.4	(40.8)	5.0	(2.8)
地理B	2.5	(3.4)	11.4	(14.6)	53.1	(49.3)	28.0	(31.1)	5.0	(1.4)
倫理	2.6	(1.6)	12.0	(9.7)	38.3	(42.1)	43.1	(46.4)	4.0	(0.3)
政治・経済	0.9	(0.9)	6.8	(10.5)	39.1	(40.9)	47.8	(47.2)	5.2	(0.5)
数学I	20.3	(18.8)	29.9	(27.2)	39.0	(36.2)	10.2	(16.1)	0.3	(1.7)
物理I	5.3	(7.7)	17.9	(15.9)	49.8	(48.5)	24.6	(26.8)	2.5	(1.1)
化学I	4.7	(4.8)	15.9	(17.7)	53.3	(52.7)	23.5	(23.1)	2.2	(1.7)
生物I	2.2	(1.7)	10.6	(11.4)	51.1	(53.2)	32.7	(32.9)	3.5	(0.8)
地学I	0.4	(2.7)	3.2	(4.8)	42.5	(41.6)	51.6	(50.6)	1.9	(0.3)
英語I	27.1	(21.2)	31.3	(28.9)	31.7	(35.8)	9.6	(13.4)	0.3	(0.7)